

「麻しん（はしか）に関するお知らせ」

令和7年3月29日
愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院

当院受診のされた患者さん1名より、麻しん（はしか）が確認され、現在、関係機関と連携しながら対応を進めております。

現時点では、院内での広範な感染拡大は確認されておらず、外来診療・入院受け入れ等は通常どおり行っております。患者さんや地域の皆さまにおかれましては、引き続き安心して受診いただきますようお願いいたします。

【発生状況】

- ・3月28日14時頃、小児科外来を受診。
- ・初療時より麻しん（はしか）を疑い、陰圧個室にて隔離対応
- ・発症から当院受診までの公共交通機関の使用歴はなし

当院受診当初より院内感染制御対応を行っていたため、現時点で院内における感染拡大は確認されておられません。

なお、同日同時間帯に、当院に受診された方で麻しん（はしか）の症状があり、ご心配のある方は、保健所に連絡したうえで、かかりつけ医及び当院を受診してください。

【麻しん（はしか）についての参考情報】

- ・麻しんは感染力が非常に強いウイルス性感染症です。
- ・主な症状：発熱・咳・鼻水・目の充血・発疹など
- ※詳しくは、厚生労働省ホームページ「麻しんについて」のページをご参照ください。

新たな情報が確認され次第、本ページ等を通じて随時お知らせいたします。

以上